

P104-O型 ORP計



1. <概要>

本機は河川感潮域、ダム貯水池、湖沼、海域等の水と底泥直上部等の境界のORP（酸化還元電位）を、センサを水没させて測定する計測器です。下水処理場のばっ気槽等でも利用できます。野外での使用を標準としており、乾電池駆動、液晶表示、センサ耐水圧1MPa（水深100m相当）、補助ロープ不要の特殊強化ケーブルの設計、製作となっております。

2. <仕様>

(1)測定項目（方式・範囲・精度・最小表示）

項目	測定方式	測定範囲	精度（以内）	最小表示
ORP	固形電解液電極	±1,000mV	±35mV	1mV

(2)センサ外形形状（材質・寸法・重量）

・ジュラコン樹脂製 ・φ40×180mm ・W0.5kg

(3)表示器外形形状（材質・寸法・重量・表示）

・鉄製ハンディ型ケース ・262×170×94mm ・W2.5kg ・デジタルLCD表示

(4)ケーブル

・25m、50、75、100m品有（最大200mまで延長可能） ・W約3.0kg（25m）

(5)電源

・DC6V（単二乾電池4本）

(6)商品構成

・表示器・センサ・ケーブル・単二乾電池4本・校正用ミニドライバー・標準液用試薬（キンヒドロン）

3. <摘要>

- ・本機のセンサは、水没での利用及び電解質の少ないダム貯水池等での観測を可能とするため固形電解液搭載方式のORPセンサを使用しています。連続使用で6～12ヶ月毎に電解液も含めた先端電極部の交換が必要です。
- ・センサにプリアンプ内蔵方式を採用の為、ケーブルが長くても高精度です。
- ・オプションで、ORPのアナログ出力（0～1V）端子および外部電源入力（DC12V）端子取付可能です。

記載内容は予告なく変更することがありますので予めご了承下さい。